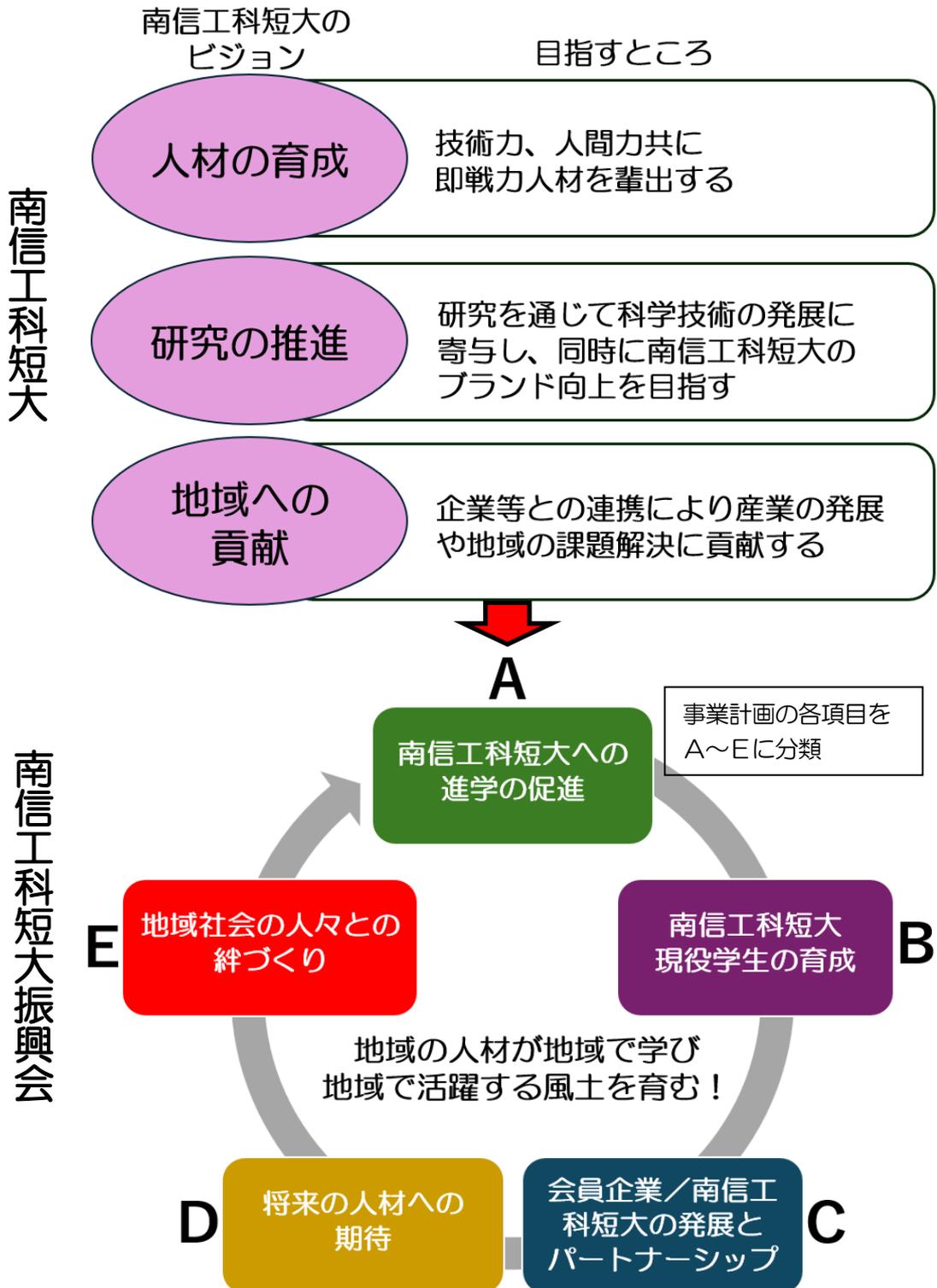


令和6年度事業報告

(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

南信工科短大振興会発足の原点を踏まえ、A 南信工科短大への進学促進 B 南信工科短大現役学生の育成 C 会員企業／南信工科短大の発展とパートナーシップ D 将来の人材への期待 E 地域社会の人々との絆づくりを重点として取り組みました。



()内のアルファベットは前ページ事業の分類の内、主たる該当項目です。内容は学校のイベントなども含めます。

1、入学式

- ①開催日 4月9日(火)、10:00~10:30
- ②入学者数 39名
機械システム 18名、電気システム 14名
短期機械 7名



2、役員会・総会

1) 役員会

- ①開催日 6月27日(木)
- ②場所 南信工科短大会議室
- ③参加 役員9名、学校関係者1名、事務局3名
- ④主な内容 令和5年度報告、令和6年度計画、役員
の選任 など



2) 総会

- ①開催日 6月27日(木)
- ②場所 南信工科短大学生ホール
- ③参加 役員9名、
会員(会場33名、書面165名)
学校関係者3名
オブザーバー5名、事務局3名
- ④主な内容 ・役員会の内容と同様
・満場一致で承認



3、研修会 (B)(C)

1) 講座名「製造業DXの実践研修」

DXの本質を捉えてそれに必要な組織運営モデルやリーダーシップを学びました。

- ①上伊那産業振興会との共催
- ②開催日時 6月14日(金)、9:00~17:00
- ③会場 伊那技術形成センター
- ④講師 GBO 松澤哲也アドバイザー
- ⑤参加人数 7名



2) 講座名「設計者向け部品加工法基礎研修」

機械部品の加工方法にはどのような物があるかを知り、メリット・デメリットを掴む設計手法を学びました。

- ①上伊那産業振興会との共催
- ②開催日時 7月29日(月)、30日(火)、
10:00~17:00
- ③会場 伊那技術形成センター
- ④講師 GBO 藤崎淳子アドバイザー
- ⑤参加人数 11名



3) 講座名「企業活動と地域防災研修」

企業活動と地域防災のあり方を学びました。

- ①上伊那産業振興会との共催
- ②開催日時 8月2日(金)、13:30~16:30
- ③会場 伊那技術形成センター
- ④講師 GBO 有賀元栄アドバイザー
- ⑤参加人数 9名



4) 講座名「脱炭素社会の取組研修」

ゼロカーボンの観点でSDGsの取り組みを学びました。

- ①上伊那産業振興会との共催
- ②開催日時 9月3日(火)、10:00~16:00
- ③会場 伊那技術形成センター
- ④講師 GBO 中村秋男アドバイザー
- ⑤参加人数 3名

・脱炭素社会の取組研修に含めて実施しました。



5) 講座名「Chat GPT 研修」

生成AIを座学と実際のプログラミングで学びました。

- ①伊那市、上伊那産業振興会との共催
- ②日程 11月14日(木)
- ③会場 アルラ
- ④講師 ITC長野 赤堀明コーディネータ
- ⑤参加人数 15名



6) 講座名「IoT ツール実習研修」

IoT導入を自社で対応できるようにするため、ラズパイを用いた実践を通してデータ収集とそのシステム構築・制御など現場技術者としての基本を学びました。

- ①伊那市、上伊那産業振興会、南信工科短大との共催
- ②日程 11月19日(火)、26日(火)、
12月3日(火)
- ③会場 南信工科短大
- ④講師 南信工科短大 倉澤先生、柳沢先生、学生
- ⑤参加人数 7名



7) 講座名「RPA 研修」

PC作業の効率化を図るRPAの導入のため、PADを用いてエクセル上の自動化を実践的に学びました。

- ①伊那市、上伊那産業振興会との共催
- ②日程 11月21日(木)、12月5日(木)
- ③会場 アルラ
- ④講師 ITC長野 等々力浩二コーディネータ
- ⑤参加人数 13名



8) 講座名「統計的工程管理の基礎研修」

品質管理の目標である「顧客の満足」を満たすシステム及びプロセスと管理ツールの

基礎を学びました。

- ①上伊那産業振興会との共催
- ②開催日時 11月29日(金)、9:00~17:00
- ③会場 伊那技術形成センター
- ④講師 KOA研究開発マイスター
GBO 守谷敏アドバイザー
- ⑤参加人数 11名

9) 講座名「企業の一員となるための心構え研修会」

南信工科短大1年生を対象に、企業での心構え、就職活動に必要なこと企業から求められる人材について、実践を交えて学びました。

- ①開催日時 1月8日(水)、14:40~16:30
- ②会場 南信工科短大 学生ホール
- ③講師 KOA(株)人材教育センター 新倉憲明氏
- ④参加人数 38名(学生)

10) 講座名「摩擦と摩耗の基礎」

摩擦と摩耗について主要因、対策などを学びました。

- ①上伊那産業振興会との共催
- ②開催日時 2月18日(火)、13:30~16:30
- ③会場 伊那技術形成センター
- ④講師 GBO 川村明アドバイザー
- ⑤参加人数 3名

11) 講座名「若者から見た企業の魅力づくり研修会」

若者を引きつける職場づくり、魅力の発信方法を、事例や実習を通して学びました。

- ①上伊那産業振興会との共催
- ②開催日時 2月20日(木)、9:00~17:00
- ③会場 伊那技術形成センター
- ④講師 学宣 中田 暁子キャリアコンサルタント
- ⑤参加人数 16名(会員企業)

12) 講座名「接遇とビジネスマナー研修会」

南信工科短大2年生を対象に、卒業に当たり会社でのマナー、身だしなみ、心構えなどの基本を学びました。

- ①開催日時 2月28日(金)、13:30~17:00
- ②会場 南信工科短大学生ホール
- ③講師 まなびと代表 井坪まゆ美氏
- ④参加人数 30名(学生)



4、交流事業

南信工科短大のPRと知的財産の地域への還元を基本として、会員や地域住民相互の交流や科学技術の発展、産業振興を図りました。

1) デザインコンクール(D)

小学生によるイメージデザインを募集し、子供たちの創造力向上に役立たせました。

- ①募集期間 6月末～7月末
- ②対象 伊那市、南箕輪村の小学生
- ③テーマ
 - ・わたしたちの住みたいまち
 - ・私の発明したいもの
- ④応募数 155点
- ⑤表彰 最優秀賞、優秀賞、校長賞、
会長賞他、34点を表彰



会長賞



優秀賞



校長賞



優秀賞



優秀賞



優秀賞

2) 科学ふれあいフェア (A) (D) (E)

小学生を中心に南信工科短大へ招待し、子供達にもものづくりや様々な実験の楽しさや魅力を知って頂きました。同時に、南信工科短大の周知につなげました。

①開催日時 10月5日(土)、9:00~16:30

②会場 南信工科短大キャンパス内

③内容

- ・12種類のものづくり体験や実験コースを設定し、子供たちが自由に参加し楽しみました。普段接することのない設備や技術に触れたり、製作した物を持ち帰られるコースもあり、子供達の喜びはひとしおでした。
- ・子供デザインコンクールの全作品を展示し表彰式も行いました。
- ・主として学生達が指導役を務め、学生には社会勉強となりました。

④参加人数 伊那市、南箕輪村、宮田村、箕輪町23校の児童に案内をし、児童、保護者計で650名以上の参加が得られました。



3) 南信工科短大生の社会見学／会員企業見学支援 (B)

3) -1 社会見学 (校外研修) 支援

2年生のカリキュラムの一環として実施され、移動バス代を支援しました。

①機械システム学科 15名、11月7日、8日

山梨リニア見学センター、コカコーラ多摩工場
第32回日本国際機械見本市

②電気システム学科 16名、12月12日、13日

山梨リニア見学センター、日本科学未来館、
SEMICON Japan2024



3) -2 会員企業見学会

会員企業と南信工科短大生との交流を図るため、会員企業見学会を支援しました。

①実施期間 令和6年5月～7月

②見学企業 ・機械システム学科 1年生、8社、5月8、15、22日

ティービーエム、マシンエンジニアリング、キッツ、伸和コントロールズ、タカノ、ニッパツメック、日本濾過器、IHIエアロマニュファクチャリング

・電気システム学科 1年生、8社、6月26日、7月10日

テクノ、志賀野シーケンス、アルゴル、ミカドテクノス、山京インテック、三和ロボティクス、マルヤス機械、エグロ



4) 外部交流／PR支援 (A) (C)

4) -1 高校生の南信工科短大見学／体験授業支援

高校の教員や生徒を南信工科短大に招待し、学校の紹介や様々な体験をしてもらう取組において、一部バス代を支援しました。

田川高普通科2年生、辰野高学際探究コース3年生
伊那西高、岡谷工高電気科2年生 (バス代支援)



4) -2 会員企業研究会やインターンシップへの参加

①インターンシップ説明会

- ・1年生対象
- ・9月4日、11日、100社参加

②企業説明会

- ・1年生対象
- ・2月12日～14日、118社参加



③その他

- ・会員企業の特長をポスターにして校内掲示について、新規、更新などの対応をしました。

4) -3 会員企業社員向けオープンキャンパスへの参加

初めての試みとして会員企業社員や家族向けのオープンキャンパスが開催されました。

①6月15日(土)、10:00~11:30

- ・参加人数 7社、17名

②12月7日(土)、10:00~11:30

- ・参加人数 7社、16名



4) -4 学校活動の情報発信や環境整備支援

①南信工科短大における伊那西高「探求の授業」のコラボ実施

- ・6月~12月にかけ、伊那西高の生徒が南信工科短大の設備や技術に触れ、南信工科短大の魅力発信方法を学んだり発表を行いました。またオープンキャンパスにも参加し、一般参加者にもその活動を紹介しました。



②ビジュアルデザインの制作

- ・学校のイメージデザインを数種類制作し、各種メディア、ネット(HPタイトルなど)、印刷物、動画への差し込みなどに活用しました。



③植栽支援

表門前の道路沿いの植栽を完成させました。



5) 講演会「企業の国際展開」(C)

中小企業が国際展開を図るためのネットワークを構築や、DXを次の段階に進める手法や活動事例を講演いただきました。

①開催日時 11月27日(水)、15:00~16:40

②会場 南信工科短大学生ホール

③講師 信州大学工学部電気情報システム学科教授、前副学長・前グローバル化推進センター長 田中 清氏

④参加人数 約50名(会員企業、学生、教員)



6) 講演会「学生に選ばれる企業とは」(C)

事業承継、人材獲得に欠かせない学生に選ばれる会社づくりのための考え方、事例を講演いただき、講師や学校教職員との交流時間も設け意見交換を行いました。

①開催日時 令和6年12月17日(火)、13:30~16:00

②会場 南信工科短大学生ホール

③講師 学宣 中田 暁子キャリアコンサルタント

④参加人数 30名(会員企業、教職員)

*意見交換会は、講師を囲んでの時間、南信工科短大の教職員を囲んでの時間を設定し、会員企業参加者には有意義な時間としていただきました。



5、研究支援

1) 南信工科短大教員の研究補助(C)

南信工科短大教員個別に研究テーマを募集し、研究費を支援しました。

①機械システム学科 岡本先生

テーマ「特殊工具を用いた5軸制御加工のためのコンフィギュレーション空間に基づいた工具経路生成に関する研究」

②機械システム学科 荒川先生

テーマ「生体信号に基づく測定具のユーザビリティの評価」

③機械システム学科 小林先生

テーマ「鱗形状のマイクロマシニングのための加工機開発」

④機械システム学科 中島先生

テーマ「デジタルモールド粉末冶金に関する研究」

2) アスパラガス自動収穫機の開発支援(C)

南信工科短大松原先生による画像認識や制御技術をベースに、会員企業、上伊那産業振興会との共同により開発を進め、以下の成果を上げることが出来ました。

①本体の性能機能改良

- ・アスパラ認識、収穫時間の向上

- ・夜間の自動収穫開始機能追加

- ・収穫情報の通信

- ・ハサミ式による刈り取り能力向上

- ・レール走行の安定化

- ・耐久力の向上

②圃場の改良

- ・100m 圃場2棟を自動収穫機用として新設

③その他

- ・R7 春採りに向けてのテスト走行、各種実験の実施



6、その他

その他、下記の取り組みを行いました。

- 1) 学生の課題発表会や卒研発表会への参加 (B)
- 2) 卒業生への記念品贈呈 39 個 (B)
- 3) 会員募集 (C) 年度初229会員 → 年度末236会員
- 4) 各種情報発信、広報活動 (A) (C)
 - ・会員への各種情報の発信、学校情報 (入試情報や行事情報)、ホームページ更新、チラシ発行 など
- 5) 運営協議会へ参画
- 6) 各種学校行事の見学と取材
- 7) 会費管理、会計業務
など